

つねに時代の先へ新技術と新発想でお応えいたします!

## 実戦に強い!貫入性能No.1『e-pile』

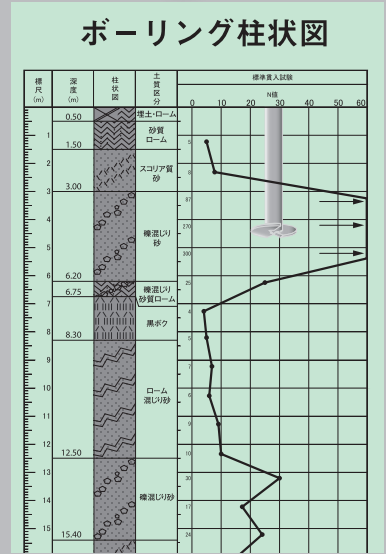
工事名	某トラックヤード増床工事
施工地	山梨県都留郡山中湖村
構造	鉄骨造
階数	地上3階



心より感謝いたします。

杭の種類 φ355.6mm t12.7mm  
 stk400 4.0m × 6本 Dw750mm

本物件は、工事内トラックヤードの増床工事に伴う杭基礎工事です。  
 同敷地内で社宅新築工事を施工した際、堅固地盤におけるe-pile工法の抜群の貫入性と施工技術が高く評価頂き追加受注を頂くこととなりました。  
 また、今回は屋内施工と言う限られた条件下での作業により、低騒音・低振動に加え完全無廃土施工等の利点を更に高評価を頂きました。  
 元請様には、施工ヤードの確保等、様々な配慮を頂き、無事工事を完了する事ができました。



☆ご採用いただき、誠に有り難うございました。

### e-pile 人に、地球に、やさしい再生可能な「循環型杭工法」

国土交通省大臣認定工法

現場で生まれた杭は  
 やはり実践にも強かった。



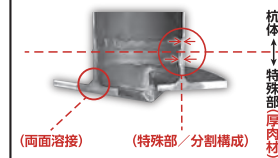
建築・土木・鉄道、さまざまな場面で活躍しております。

#### 全ての鍵は杭先端にあり

杭基礎は建物荷重を支持地盤へ伝達させる最も重要な役割であり、故に、杭先端拡翼部の貫入(掘削)性、変位・変形・破断などを発生させない高い性能が要求されます。

- 貫入性の問題を・・・『**菱型穴**』により解決しました。
- 拡翼変形の問題を・・・『**特殊部**』により解決しました。
- コストの問題を・・・『**自社施工**』により解決しました。

#### ■高力構造/拡翼断面図



#### ■FEM解析図



鋼管杭基礎総合メーカー  
**Tobu 株式会社 東部**  
<http://www.tobu21.co.jp>

■ **本社**  
 〒252-0134 神奈川県相模原市緑区下九沢 1507-5  
 TEL.042-762-4739 FAX.042-762-8971

■ **地盤評価センター**  
 TEL.042-785-2811 FAX.042-785-2810

■ **施工管理センター**  
 TEL.042-764-4122 FAX.042-762-8975

■ **相模原機材センター**  
 〒252-0134 神奈川県相模原市緑区下九沢 1285-1  
 TEL.042-785-2812 FAX.042-785-2813

■ **本店/経理室**  
 〒252-0134 神奈川県相模原市緑区下九沢 1509-4  
 TEL.042-764-4128 FAX.042-762-9593



## 第1回「日本ベンチャー大賞」の募集を開始しました

詳しくは経済産業省のホームページをご覧ください

経済産業省が取り組んでおります「ベンチャー創造協議会」では、若者などのロールモデルとなるような、インパクトのある新事業を創出した起業家やベンチャー企業を表彰する「日本ベンチャー大賞」を実施します。

### ○「日本ベンチャー大賞」とは

日本ベンチャー大賞は、若者などのロールモデルとなるような、インパクトのある新事業を創出した起業家やベンチャー企業を表彰し称えることにより、起業を志す人々や社会に対し、積極的に挑戦することの重要性や起業家一般の社会的な評価を浸透させ、もって社会全体の起業に対する意識の高揚を図ることを目的に、ベンチャー創造協議会(※)の主催で実施するものです。

ベンチャー向けの表彰として、この度初めて、内閣総理大臣賞を創設しました。

※ベンチャー創造協議会とは、次々とベンチャーが生まれ成長する「ベンチャー創造の好循環」を形成するという目的に賛同する企業・個人・団体等で構成されるもので、会員の自発的な行動や会員同士の交流等を促進する緩やかな連携組織です。本年9月24日に、経済産業省を事務局として創設されました。

### ○表彰部門の概要

#### 内閣総理大臣賞(日本ベンチャー大賞)

応募案件の中から、事業の新規性や革新性、グローバル市場への進出や社会課題の解決といった事業のビジョンなどに関し、最も評価の高いベンチャー企業に対して付与します。

#### 経済産業大臣賞(ベンチャー企業・大企業等連携賞)

応募のあった案件の中から、ベンチャー企業と大企業等の連携による新事業の創出などに関し、最も評価の高いベンチャー企業と大企業等の双方に対して付与します。

#### 募集期間とスケジュールについて

平成26年10月28日(火) 募集開始  
 平成26年11月25日(火) 募集締切(必着)  
 平成26年12月 審査  
 平成27年1月~2月 受賞者決定、表彰式開催



## ワンポイント 健康コラム

### 知っておきたいエボラ出血熱



最近、よくニュースなどで聞く「エボラ出血熱」について、今回はお話ししたいと思います。アフリカ等で流行っている病気ですが、日本でも全く関係ないという訳ではないので、分かりやすく説明出来ればと思います。

#### ◆そもそも「エボラ出血熱」って何?

「エボラ出血熱」は、エボラウイルスによる感染症です。

感染すると、2~21日(通常は7~10日)の潜伏期の後、突然の発熱、頭痛、倦怠感、筋肉痛、咽頭痛等の症状を呈します。次いで、嘔吐、下痢、胸部痛、出血等の症状が現れます。現在、エボラ出血熱に対するワクチンや特異的な治療法はないため、患者の症状に応じた治療を行うことになります。なので、凄く怖い病気なのです。



#### ◆どのようにして感染する?

エボラウイルスに感染し、症状が出ている患者の体液等や患者の体液等に汚染された物質に十分な防護なしに触れた際、ウイルスが傷口や粘膜から侵入することで感染します。一般的に、症状のない患者からは感染しません。空気感染もしません。また、流行地では、エボラウイルスに感染した野生動物等の死体やその肉に直接触れた人が感染するとされ、自然界から人間社会にエボラウイルスが持ち込まれていると考えられています。

「エボラ出血熱」は、インフルエンザ等の疾患とは異なり、簡単に人から人に伝播する病気ではありません。病気に関する知識を持ち、しっかりした対策を行うことで感染を防ぐことができます。

#### ◆日本は安全?

「エボラ出血熱」は、インフルエンザなどとは異なり、主として患者に直接接触することにより感染すること、流行地域はアフリカに限定されていることから、現時点では国内で発生するリスクは低いと考えられます。

しかしながら、すでに欧米諸国でみられたとおり、国内で患者が発生する可能性はゼロではなく、国内での発生に備えて体制が整えられています。

エボラ出血熱はきちんと個人で対策すれば感染する確率はぐっと減る病気です。1人1人が自覚を持って対策しましょう。



参考:厚生労働省ホームページ

## 経理マンが行く

### 11月の行事

朝晩が寒くなり始め、今年の夏が猛暑だっただけに、皆様体調は大丈夫でしょうか。日本では11月を別名霜月(しもつき)と呼び、文字通り霜が降る月の意味を指します。先日のニュースでは北海道を始め、富士山でも初雪が観測されました。暖冬になったとはいえ、冬將軍はすぐそこまで来ているんですね。11月をまとめてみました。

#### 11月3日…文化の日

日本国憲法が平和と文化を重視していることから、昭和23年祝日となる。

#### 11月15日…七五三

子供成長を祝って神社・寺などに詣でる年中行事。全国で盛んに行われているが、本来は関東だけの地方風俗。「七五三」という名称から、その年齢にやる行事とっているが、本当は、それぞれの年齢で行う別々の行事。現在でも地方によって年齢や祝う内容が異なるが、発祥とされる関東では、以下のように考えられている。数え年3歳(満年齢2歳になる年)を「髪置きの儀」とし、男女とも行う。江戸時代は、3歳までは髪を剃る習慣があったため、それを終了する儀。数え年5歳(満年齢4歳になる年)を「袴儀」とし、男の子が行う。男子が袴を着用し始める儀。数え年7歳(満年齢6歳になる年)を「帯解きの儀」とし、女の子が行う。女子が幅の広い大人と同じ帯を結び始める儀。出雲大社に神が集まるとされる、神在月(他の地方では「神無月」)に、7+5+3=15で15日となり11月15日となったと言う説もある。



#### 11月23日…勤労感謝の日

勤労をたつとび、生産を祝い、国民たがいに感謝しあうことを趣旨とし昭和23年に公布・施行された

#### 酉の日…酉の市

古くから日本各地の寺社で行われる。多くの露店で、威勢よく手締めて「縁起熊手」を売る祭の賑わいは、年末の風物詩である。今年は10日、22日

#### 誕生石…トパーズ

水晶より少し硬いケイ酸塩鉱物で和名は黄玉(おうぎよく)。語源ははっきりしておらず、ギリシャ語で『探し求める』を意味するが、これは産出地である紅海の島(現在のザバルガート島)の周辺が霧深く、島を探るのが困難だったからとされる。但し、古くはトパーズはペリドットを意味し、『ペリドット』と現在のトパーズが混同されていた。石言葉は「友情・忠実・真実・希望・潔白・幸福」など。

#### 誕生花…椿・クリスマスローズ

時候の挨拶…「晩秋の候」「深秋の候」「紅葉の季節となりました」など。旬の食べ物…根菜、きのこ・木の实

11月に流行る病気…1位インフルエンザ、2位急性胃腸炎、3位風邪  
 (過去の統計による)

日本には四季があり、季節と季節が移り変わるやんわりした月が春なら3月、夏なら6月、秋なら9月、そして冬の入口はきっと11月なんだろうな、と感じています。季節をあまり感じなくなった今、もう一度季節感をゆっくりと味わいたいものです。